

## 循環器病に係る指標の整理の考え方（案）

○ 第2期循環器病対策推進基本計画における、循環器病に係る指標については、前回の協議会における議論の内容等を踏まえ、以下のとおり整理することとしようか。

- 第10回循環器病対策推進協議会（2022年11月25日）で頂いたご意見を踏まえ、整理する。
- 予防・啓発に係る指標については、脳卒中と心血管疾患で統一する。
- 指標の位置づけ（急性期～維持期・生活期、再発・重症化予防）については、他の指標とのバランスが保てるように留意する。
- なお、自治体において活用可能な指標を提供する観点から、以下の点に留意して整理する。
  - ✓ 比較可能な数値であること（都道府県単位で評価ができる指標が望ましい）
  - ✓ 定義が明確であって、数値の算出が実施可能であること
  - ✓ 評価方法が明確であること 等
- また、現時点で実態を把握することが困難な指標や、評価方法が明確でない指標については、今回の計画では指標とせず、今後の研究班等で調査・検討を行うこととする。
  - 例) 心不全療養指導士数、心臓リハビリテーション指導士 など

# 脳卒中に係る指標 (案)

青文字：新規の指標 赤文字：変更した指標

予防・啓発	救護		急性期		回復期		維持期・生活期		再発・重症化予防	
	脳卒中疑い患者に対して主幹動脈閉塞を予測する6項目(*)の観察指標を利用している消防本部数	神経内科医師数・脳神経外科医師数	脳卒中の専用病室を有する病院数・病床数	脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数	脳卒中の相談窓口を設置している急性期脳卒中診療が常時可能な医療機関数	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のそれぞれの人数	脳卒中患者の重症化を予防するためのケアに従事している看護師数	脳卒中患者の重症化を予防するためのケアに従事している看護師数	歯周病専門医が在籍する医療機関数
喫煙率	●	脳血管疾患により救急搬送された患者数(再掲)	●	●	●	●	●	●	●	●
特定健康診査の実施率										
特定保健指導の実施率										
高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率										
脂質異常症患者の年齢調整外来受療率										
脳血管疾患により救急搬送された患者数										
在宅等生活の場に復帰した患者の割合										
脳血管疾患患者の年齢調整死亡率										

(\*) 脈不整、共同偏視、半側空間無視(指4本法)、失語(眼鏡/時計の呼称)、顔面麻痺、上肢麻痺の6項目

(●は重点指標)

# 心筋梗塞等の心血管疾患に係る指標（案）

青文字：新規の指標

赤文字：変更した指標

予防・啓発	救護	急性期	回復期	慢性期	再発・重症化予防
		循環器内科医師数・ 心臓血管外科医師数	両立支援コーディネーター基礎研修の受講人数		慢性心不全の再発を 予防するためのケアに 従事している看護師数
ストラクチャー		心臓内科系集中治療室（CCU） を有する医療機関数・病床数	心不全緩和ケアトレーニング受講人数		歯周病専門医が在籍する 医療機関数
		心臓血管外科手術が 実施可能な医療機関数			
		心大血管リハビリテーション料届出医療機関数			
喫煙率	心肺機能停止傷病者全搬送 人員のうち、一般市民による 除細動の実施件数	急性心筋梗塞患者に対する PCI実施率	心血管疾患に対する療養・就労両立支援の実施件数		
特定健康診査の実施率		● PCIを施行された急性心筋梗塞 患者数のうち、90分以内の 冠動脈再開通割合	心血管疾患における 介護連携指導の実施件数		
特定保健指導の実施率		虚血性心疾患に対する 心血管外科手術件数	心血管疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数		
高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受療率		● 大動脈疾患患者に対する 手術件数			
脂質異常症患者の 年齢調整外来受療率		入院心血管リハビリテーションの実施件数			
					外来心血管リハビリテーションの実施件数
	● 救急要請（覚知）から 救急医療機関への搬送までに 要した平均時間	● 心血管疾患・虚血性心疾患の退院患者平均在院日数			
アウトカム		● 在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患・大動脈疾患患者の割合			
		● 心血管疾患・虚血性心疾患・心不全・大動脈疾患の年齢調整死亡率			

（●は重点指標）